令和5年度 第1回胎内市国民健康保険運営協議会

日 時:令和5年9月14日(木) 13:15~14:15

会 場:胎内市役所 4階 委員会室

出席者:第1号委員 小田委員

第2号委員 渡辺委員 有松委員 相澤委員

第3号委員 阿彦委員

事務局:市長 市民生活課長 税務課長 健康づくり課長 元気応援係長 ほけん年金係

長 ほけん年金係員

△ → →	▼ → → ☆
発言者	発言内容
会長	それでは次第に従いまして進行して参りたいと思います。「(1)会議録
	署名委員選出」についてでありますが、1号委員の回り順の形で行ってお
	りますので、順番を前年度から引き継ぐということからしますと、今回は
	小田委員にお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。
	続きまして、「(2) 令和5年度国民健康保険税の当初賦課の状況につい
	て」、事務局から説明をお願いいたします。
事務局	<資料に基づき説明>
会長	ただ今事務局から説明がありましたことについて、ご意見ご質問等ござ
	いますでしょうか。
一同	<意見・質問なし>
会長	本日の案件については、全て承認や可否するものはないようであります
	ので、報告ということで進めさせていただきます。ないようですので次の
	議事に移らせていただきます。「(3) 令和4年度胎内市国民健康保険事業
	特別会計決算及び事業運営の状況について」であります。事務局から説明
	をお願いいたします。
事務局	<資料に基づき説明>
会長	ありがとうございました。ただ今事務局から説明がありました。ご質問
	やご意見ございますでしょうか。もし途中でお気付きありましたら、最後
	のところでご意見なりご質問なり伺おうと思いますのでよろしくお願いい
	たします。
	それでは次に移りまして、「(4)保健事業の実施状況について」、事務局
	から説明をお願いいたします。
事務局	<資料に基づき説明>
会長	ありがとうございます。事務局からの説明は以上でよろしいですか。そ
	れでは、ただ今保健事業等の実施状況についての説明がございました。皆
	さんのほうからご質問ご意見はいかがでございましょうか。
事務局	皆さま初めての委員の方もいらっしゃいますけれども、どうしても専門
	的な事柄やさほど一般的にはなじみのない事柄も多いわけでございますの
	で、今日もそうですしこれからも、ぜひ忌憚のない素朴な質問や忌憚のな
	いご意見をいろいろと頂ければと思いますので、ご遠慮なくご発言などを
L	

	西、テーフェフェル、翌日1 アンフ加ぶい、こど) ハム、ア翌日1 アンフ
	頂いて、そもそも我々説明している側がじゅうぶん分かって説明している
	部分もそうでない部分もございますので、前にも申しましたとおり何なり
	とご発言いただければ幸甚でございます。よろしくお願いします。
会長	忌憚のないご意見をということでございました。今までの3件について
	ご質問等なければ、「(5) その他」ということで移らせていただきたいと
	思います。その他では、皆さんのほうから何か疑問に思っている点等ござ
	いましたらぜひお願いしたいと思います。まず事務局のほうはどうでしょ
	うか。お願いいたします。
事務局	昨年の会議で、成人歯科健診を 40 歳から実施していますがもっと若い世
	代から実施したほうがよいのではないかと提案があったのですけれども、
	令和5年度から20代と30代の方の成人歯科健診を実施しているところで
	す。
委員	ありがとうございます。このところの 20 代、30 代の受診状況のデータ
	はまだないですか。
事務局	7月から実施しておりまして、20歳の受診はわずかですがあるそうなの
	ですが、30歳の受診がまだゼロだということです。やはり高校生くらいま
	では学校で健診等を受けているので、20代はまだ健診を受けていたという
	経験があるので受診するのかもしれないけれど、10年くらい過ぎるとそう
	いう習慣がなくなるのだろうかということを担当が言っていました。
委員	分かりました。
事務局	DMとかも出してみたらどうですか。
事務局	対象になる 20 歳、30 歳の個人には、皆さん受けてくださいという通知
	を出しています。未受診の方には12月くらいにもう1回通知を出そうとし
	ています。ホームページには出していないのですけれど、市報には掲載し
	ています。
事務局	今始まったばかりでなおかつ関心の薄い世代にどうしてもなりがちでは
	ありますが、さまざまなPRなどはしていこうと思いますのでよろしくお
	願いします。
委員	こちらでもご協力させていただきたいと思います。
事務局	歯医者さんに貼ってもらうような何かがあってもいいのかもしれない
	ね。
事務局	貼ってありまして、内科の先生方のところにもポスター掲示をさせてい
	ただいています。
会長	ほかは何かありませんか。
事務局	先生にお聞きしたいことがありまして、ジェネリック医薬品なのですが、
	こちらでも推奨しているところではあるのですけれども、昨年のこの会議
	で、品薄で改善の兆しもなかなか見えないというお話を伺ったのですが、
	今現在はどんな状況でしょうか。
委員	前年度そのようなご意見があったと思うのですが、今現在も全く状況は
	変わらないか、むしろ悪化しているような感じがあります。元々は2、3
l	2. 2 3 . 7 . 3 . 2 . 3 . 3 . 3 . 3 . 3 . 3 . 3 . 3

	たせのに専りの制みしの法人事によされよ マルンフのでより ツーネル
	年前の医薬品の製造上の法令違反から始まってはいるのですが、ジェネリ
	ックは今も尾を引いてずっと続いている感じです。ジェネリックも供給が
	悪いですし、ジェネリックの供給が悪いとジェネリックだけでなくて先発
	品のほうも供給が悪い状況が続いている状態です。後発品については、話
	は変わりますけれども、最近よくニュースでやっているかもしれないです
	けれど、現状では咳止めがないだとか風邪薬がもうないというような状況
	ですね。
事務局	ありがとうございました。
会長	よろしいですか。ほかにはどうでしょうか。
事務局	こちらの質問とは関係ないかもしれないですけれど、現在のコロナ感染
	の胎内市の状況を少し先生にお伺いしたいと思いますが、いかがでしょう
	か。
委員	うちの医院での感覚になります。全体的なデータはないので正確な数字
	ではないかと思いますけれども、2類から5類に変わってから切れること
	なくコロナはずっと続いている状態です。医療機関で対応できるレベルの
	感染者数だと思いますが、8月の末頃からいろんな地区のお祭りがありま
	して、新発田、黒川、中条まつりでホップステップジャンプで、そこに加
	えて9月からインフルエンザが増えてきていまして、かなりの人数で感染
	してきています。株が変わったのか症状もちょっと変わってきて、5月、
	6月頃に出たのよりはちょっと重症化してきているかなという印象があり
	ます。まだまだ軽いといえば軽いけれども、ピークという感じですかね。
事務局	実は昨日、県と対策本部会議というものがありまして、そちらでの情報
	なのですけれども、やはり株が変わってきていてエリスというものに変わ
	ってきているところで、症状も多少変わりがあるというような話もありま
	した。併せてなのですけれど、お伺いしたいのが、まだ国のほうでは確定
	ではないのですけれども、10月からコロナの治療薬が一部負担になるので
	はないかというような話が出ています。結構高額な薬で、確かゾコーバで
	すね、それですと5日間で5万円くらいの費用がかかるような薬というこ
	すね、それですと5日間で5万円くらいの費用がかかるような薬ということで、今の処方の状況というか、どういう方にどんなふうにどのくらいの
	とで、今の処方の状況というか、どういう方にどんなふうにどのくらいの
委員	とで、今の処方の状況というか、どういう方にどんなふうにどのくらいの 頻度で処方されているとか、何かもしそういうのがあれば教えていただけ
委員	とで、今の処方の状況というか、どういう方にどんなふうにどのくらいの 頻度で処方されているとか、何かもしそういうのがあれば教えていただけ ればと思うのですが、どんな状況でしょうか。
委員	とで、今の処方の状況というか、どういう方にどんなふうにどのくらいの 頻度で処方されているとか、何かもしそういうのがあれば教えていただけ ればと思うのですが、どんな状況でしょうか。 エリスの場合も株の症状はほとんど喉だけで終わってしまって、大体熱
委員	とで、今の処方の状況というか、どういう方にどんなふうにどのくらいの 頻度で処方されているとか、何かもしそういうのがあれば教えていただけ ればと思うのですが、どんな状況でしょうか。 エリスの場合も株の症状はほとんど喉だけで終わってしまって、大体熱 が2日から2日半くらいで出尽くして終息していきますので、特にゾコー
委員	とで、今の処方の状況というか、どういう方にどんなふうにどのくらいの 頻度で処方されているとか、何かもしそういうのがあれば教えていただけ ればと思うのですが、どんな状況でしょうか。 エリスの場合も株の症状はほとんど喉だけで終わってしまって、大体熱 が2日から2日半くらいで出尽くして終息していきますので、特にゾコー バとかパキロビッドとか、いわゆる抗コロナウイルス薬は使う必要がない
委員	とで、今の処方の状況というか、どういう方にどんなふうにどのくらいの 頻度で処方されているとか、何かもしそういうのがあれば教えていただけ ればと思うのですが、どんな状況でしょうか。 エリスの場合も株の症状はほとんど喉だけで終わってしまって、大体熱 が2日から2日半くらいで出尽くして終息していきますので、特にゾコー バとかパキロビッドとか、いわゆる抗コロナウイルス薬は使う必要がない 症例だけでした。ただ、今回はちょっと奥に入ってきて、咳とか始まって
委員	とで、今の処方の状況というか、どういう方にどんなふうにどのくらいの 頻度で処方されているとか、何かもしそういうのがあれば教えていただけ ればと思うのですが、どんな状況でしょうか。 エリスの場合も株の症状はほとんど喉だけで終わってしまって、大体熱 が2日から2日半くらいで出尽くして終息していきますので、特にゾコー バとかパキロビッドとか、いわゆる抗コロナウイルス薬は使う必要がない 症例だけでした。ただ、今回はちょっと奥に入ってきて、咳とか始まって くる患者が増えていますので、今度は肺炎を合併する人が増えてくるのか
委員	とで、今の処方の状況というか、どういう方にどんなふうにどのくらいの 頻度で処方されているとか、何かもしそういうのがあれば教えていただけ ればと思うのですが、どんな状況でしょうか。 エリスの場合も株の症状はほとんど喉だけで終わってしまって、大体熱 が2日から2日半くらいで出尽くして終息していきますので、特にゾコー バとかパキロビッドとか、いわゆる抗コロナウイルス薬は使う必要がない 症例だけでした。ただ、今回はちょっと奥に入ってきて、咳とか始まって くる患者が増えていますので、今度は肺炎を合併する人が増えてくるのか もしれませんので使う必要が出てくるかもしれませんけれど、うちでは処

	にいっぱいは出ていないです。先生の判断も大きいのかもしれないです。
	使いたい先生は軽症でもどんどん予防的に処方される傾向があるような感
	じがします。
	こかしょり。 分かりました。ありがとうございます。
事務局	先生、我々がさまざまなことを市民の方々にPRしていったり、それか
	らワクチン接種もまた始まっていく中で、取り留めのない質問も含めてに
	なって申し訳ないのですが、一般的にウイルスは感染力が高くなればなる
	ほど弱毒化する。すなわち、その毒性は反比例する関係にあるといったの
	が、エリスになったからということだけではないのかもしれないのですが、
	どうもずっと夏場までは感染はあっても弱毒化している傾向には変わりな
	いねと、それから変異を繰り返していればやはり同様に弱毒化してきてい
	るねという、そういった安心感というと語弊がありますけれども、そうい
	った認識が必ずしもそうではない。さらには、ワクチン接種をするのも、
	オミクロンの中の XBB とかというのがどんどん変わってきていますが、
	それでもやはり重症化の抑止は期待できるからやったほうがよいという推
	奨、これまでどちらかというとそういうふうに推奨をしてPRもしてきた
	のですが、そういったところで方針的には変更なくということでよろしい
	のでしょうか。
委員	最初の質問で、重症化しているかどうかということですけれど、前のは
2,27	非常に喉の上のほうで、すぐ検知できるし抗原反応もすぐ出るのですけれ
	ど、今のはちょっと下に下がってきているみたいなのです。喉の親和性よ
	りは肺の親和性が高くなってきているので、やはり肺炎を起こしやすくな
	る。だから毒性が強いというよりは存在箇所が肺に近いものだから肺炎を
	起こしやすくなる。そこの違いだと思います。弱毒化はして確かに感染力
	が強くなるというのは間違いないと思いますけど、今のはすぐに反応しな
	くなってきていまして、前のは熱が出てすぐ抗原で反応が出ていましたが、
	今は1日か2日くらいかかるのが結構多いです。とともに、咳をしやすい
	人が多いのでちょっと増殖場所が違うのだろうなという印象はあります
	ね。あとは、ウイルスの変異はウイルスのスパイクがどんどん変わってい
	くわけなので、なかなかこのワクチンとのいたちごっこではあるようです。
	ただ従来から言われているように、特に高齢者とか疾患を持っている方に
	関しては、重症化に関してはじゅうぶん効果はあると言われていますので、
	感染を食い止めることに関しては2か月とか3か月くらいが限度ではない
	かと思っていますけれど、重症化に関しては有効であるとは思っています
	ので、やはりワクチン接種をやったほうが病院のひっ迫を防げるしよいか
	なと思いますけれどもね。
事務局	難問ですよね。
委員	感染を予防してくれれば、本当にワクチン接種をやりましょうとなるの
	ですけれど、なかなかですよね。
事務局	そうですね。分かりました。悩ましい中進んでいかなければいけないと
L	

	いうことでしょうか。
委員	今2類から5類に変わって経済状況といいますか、飲み屋さんとかいろ
	んなところの行事とかほとんどやられていると思いますけれど、胎内市は
	ほとんどコロナ前に戻っている状況ですか。
事務局	いったん夏を迎える前にかなり回復してきまして、お盆の頃などもそれ
	なりにといったところなのですが、その一方で、せっかく元に戻りつつあ
	ったものが、先生がさっきおっしゃるような部分で、お祭りその他もある
	し、やはりインバウンドが元に戻ったことなども影響しているのではない
	かなといった感じもします。いったん盛り上がったものに水をかけられた
	ような印象があって、気を付けていかなければという風潮にはあるような
	気がしています。国内旅行も活発になってきた、インバウンドも元に戻り
	つつある、そうするとやはり私たちの目に見えないところで感染の種が広
	がっているというところがやはり憂いとして、でも、それもやはり時の経
	過とともに乗り越えていかないとなかなか元には戻りづらいというそんな
	状況ではないでしょうか。何か情報が入ったりしていますか。健康づくり
	課とか皆さんの気持ち的にとか。
事務局	そうですね。ワクチン接種の話をちょっとさせていただいてもよろしい
	でしょうか。9月20日から始まるのですけれど、昨日会議の中で話があっ
	たところから情報提供させていただきますと、重症化するほど弱毒化とい
	うか、前よりは感染の重症度が高くはないのですが、ただ、ワクチン接種
	を全くしたことがない方がいきなり人工呼吸器を付けなければいけなかっ
	たり、あとは子どもさんが2度目の感染をしてまた同じように重症化して、
	というようなケースを調べていくと、やはりワクチンを1回も打ったこと
	がない方というのが多いそうなのです。ですので、予防にはならないかも
	しれない、予防効果は低いかもしれないですけれども、重症化予防という
	ところではワクチン接種はリスクが高い方はしていたほうがよいのではな
	いかというお話は昨日出ていました。あと、学校が再開したというのもあ
	るのでしょうけれども、胎内市でもそうですし県内でも、やはり子どもさ
	んというか 10 代、それも 14 歳までの小さいお子さんのところには感染の
	傾向があるという情報が入っております。
事務局	飲み会とか最近いかがですか。
委員	頻繁に。
事務局	やはりそういうふうになってきて、でもなんかちょっと不安だなとか、
	誰々さんが感染したみたいだよみたいな、そういうのはありますよね。ち
	らほらと。
委員	ただその一方で、やはり飲食店が苦境に立っているのもよく分かります
	ので、そこも助けたいなというのもありますし、ただ単に飲みたいなとい
	うのもあるのですけれども。そのせめぎ合いも悩ましいですよね。
事務局	分かりました。
会長	ありがとうございました。ほかに今のワクチンの関係でもいいですし、

	コロナの関係でも、その他いろんな面でいかがでしょうか。
事務局	あまり国保のほうには関係ないかもしれないのですけれども、私の課で
	はマイナンバーカードのほうをやっておりまして、今市のマイナンバーカ
	ードの交付率が8月末現在で77%あります。今申請していてまだ交付を受
	けていない人を合わせると85%まで上がってきております。そこで国が推
	し進めるマイナンバーカードと保険証を紐付けるというところもあります
	│ │し、来年度からは紙の保険証がなくなって一体化するというような流れに
	もなっておりますけれども、マイナンバーカードを持ってそれで医療機関
	 に受診されているものなのか、実状がこちらのほうも捉えきれておりませ
	んので。また、マイナンバーカード使いづらいよねというようなお話も聞
	けたらなと思いまして。
委員	受付でないと分からないですけれど、感覚的に言うと1割くらいいるか
	どうか。薬局はどうですか。
委員	薬局のほうは1割いるかいないかです。
委員	トラブルはないです。他人のデータが出てくるとかそういったのは幸い
	1件もないですし、使えなかったということもないです。ただ、操作のほ
	うで顔認証とか暗証番号とかが使えないというのは確かに年配の方はあり
	ますけれどもね。使用率は確かに低いです。
委員	私のところも同じで1割くらいあるかないかくらいですね。やはり高齢
	の方とかは自分で認証の機械が操作できなくて、結局受付スタッフが出て
	教えながらやって、そこでちょっと時間を取られてしまうのですけれども、
	やっていくしかないのかなと思います。
事務局	そのあたりですね、我々のほうからも国に対する要望とかはいろいろや
	ってきたのですけれども、大元のところをしっかりやってもらわないとそ
	れこそ推奨してもなかなか広がらないといったところを伝えてきておりま
	すし、先生方、各委員の方々から何かありましたら担当のほうにもお知ら
	せいただければと思いますので、よろしくお願いいたします。
会長	皆さんのほうからご意見いただきました。何かございませんか。
委員	そうですね、しいて言えば、今年の夏が身の危険を感じるくらいの暑さ
	がずっと続いたわけですけれども、これが毎年続くかどうかは分からない
	ですけれども、今後こういう気候になっていくようだとこういうデータへ
	ルス計画とかに何かしらの影響があるものなのかというところですかね。
	個人的には体に悪いなとは思いつつも体が飲み物を欲して仕方がないの
	で、ポカリスエット的なやつを半分にして水で薄めてなるべく水っぽくし
	て飲んでいたのですけれども、その水を1日2リットルくらいずつ飲んで
	いると結構体に悪いなと。その影響かちょっと今内臓が不調気味なのです
	けれども。その影響もあるのかなと思いまして、そこら辺お聞かせ願えれ
	ばと思います。
事務局	熱中症担当なのですけれど、正しい水分の摂り方をしているなと思いま
	した。ポカリスエットは実は結構糖分が多くて、体には吸収されやすいと

	はされているのですけれども、ちょっと薄めのほうが水分としては吸収さ
	はされているのですりれども、ちょうと薄めのはリが水分としては吸収されやすいと言われているので、薄めて摂るのはすごく理に適っていてすご
	くよい摂り方だったのかなと思います。やはり体調を崩す方とかが多いの
	てよい扱り方につにのかなと思います。やはり体調を崩り方とかか多いので、今年は農作業中のチラシとかも配っていたところなのですけれども、
	今まで山のほうでクーラーが必要なかったところもクーラーを付けないと
	「つまく口のは) (シーノー か必要ながらたこころもシーノーを刊りないと 過ごせないなという状況があるので、やはり涼しいところでも熱中症対策
	をしていかなければというふうに感じています。今年度こころの相談会に
	来られた方で、3か月くらい前からもの忘れが急にひどくなった69歳の方
	がいらっしゃいました。その方はクーラーがないお家で過ごされている方
	で、認知症の検査をしてもCT検査をしても全く異常なしで、3か月前か
	らもの忘れが急にひどくなったということは熱中症が原因でしょうという
	ことになって様子を見ることになりました。やはり高齢者はクーラーのな
	い環境にいてはいけないのだなと感じましたし、そういう啓発をしていか
	ないといけないなということも感じたところでもあります。脱水のせいで
	血液がドロドロになって、そのせいで脳血管疾患等を引き起こす可能性も
	あると思うので、やはり適切な水分補給は大事なことだと思います。そう
	すると、塩分と水分両方摂る必要があるので、塩分を摂り過ぎると高血圧
	とかの危険もあるだろうし、熱中症対策も含めた高血圧予防というのも検
	討していかなければいけないなというのを今年はすごく感じました。
	それも難問ですよね。データヘルス計画というのは一般的なところでお
1.423779	示ししていて、それぞれ個々の個人の医療情報に基づいてアドバイスする
	といったところには至らないので、だから全部書くとボリュームだけが大
	きくなりすぎて分かりづらいというふうにもなるし、その辺は我々も何か
	出すときに専門家先生方の知見ご意見などもお伺いして出していくことが
	大事になってくるといったところで、課題として捉えさせていただこうと
	思います。フィジカル、体のこともそうなのだけれども、メンタルでも本
	当に気持ち的にもう日々重いところで、心肺だとか体のけだるさだけでな
	くて気持ちが憂鬱になるという方もいらっしゃるかもしれないし、その辺
	効果的にお伝えするなり注意を促すなりさせていただく以外ないかなと思
	いますので、ご助言頂ける際はよろしくお願いしたいと思います。そんな
	ところでしょうか。
会長	ほか何かないでしょうか。
事務局	我々事務局からでなくて委員の方々から、胎内市ももうちょっとこうし
	てほしいとかあったらご遠慮なく言っていただければと思っております
	し、今日でなくても結構ですのでいつでもお気軽にリクエストしていただ
	ければ我々としてもありがたいと思います。
会長	この会議が終わってでもご意見等何かありましたらというお話がござい
	ました。今ほど質問、意見等伺ってきましたが、途切れたようでございま
	すので、会議としてはこれで議事のほうを終了したいと思います。ご協力
	ありがとうございました。